

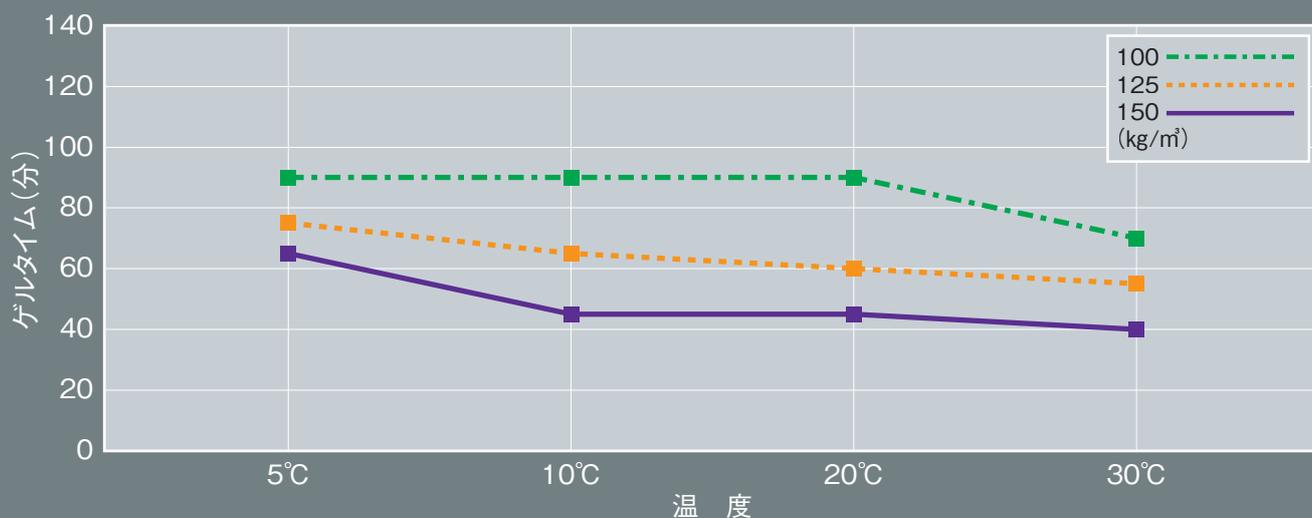
デニカ S パック

低強度型グラウト材料

Denka

7

ゲルタイム(例)



ゲルタイムは使用環境によりことなる場合があります。施工前にゲルタイムの確認を実施してください。

8

強 度(例)

Sパック150kg/m³

		圧縮強度(N/mm ²)			ブリーディング率(%)
		1日	7日	28日	
温 度	5°C	0.14	0.19	0.20	0.5以下
	10°C	0.23	0.28	0.33	0.5以下
	20°C	0.31	0.34	0.37	0.5以下
	30°C	0.31	0.33	0.36	0.5以下

強度は代表例であります。使用環境によりことなる場合が有ります。

9

使用上の注意

- 練混ぜ水の水質によって、ゲルタイム、強度値に影響を与えます。(海水、回収水等)
- 本製品はアルカリ性のため、作業時は必ずゴム手袋、防塵マスク、保護メガネを着用ください。
- 万一、目に入った場合はきれいな水で15分以上洗浄し、直ちに医師の診断を受けてください。
- 本製品は急硬成分を含んでいますので、開封後は、その日の内に使用してください。

低強度型グラウト材料

デンカ S パック

デンカ S パックは、二重管ダブルパッカー工法のスリーブ材及び 1 次注入材に適した材料です。

1

特徴

- ① 1液で作業性が良い。
- ② ブリーディングが少ない。
- ③ ゲルタイムを有することにより、漏出が少なく、連続作業に適している。
- ④ 1日～28日の強度差が小さい。

2

用途

- ① 二重管ダブルパッカーのスリーブ材及び1次注入材。
- ② 空洞注入。

3

荷姿

20kg紙袋

4

主成分

CaO	SiO ₂	Al ₂ O ₃	SO ₃
28.4	23.3	22.1	18.9

①外観：白色粉末 ②比重：2.80 ③ブレン値：5,800 cm³/g

5

配合 (kg/m³)

配合	W/Sパック (%)	単用量 (kg/m ³)	
		Sパック	水
1	964	100	964
2	764	125	955
3	631	150(基本配合)	946

6

使用方法

- ① グラウトミキサーに所定の水を計量する。
- ② ミキサーを回しながら、Sパックを投入する。
- ③ 混合後、グラウトポンプで注入する。

本社
東京都中央区日本橋室町2-1-1 (日本橋三井タワー) 〒103-8338
電話03-5290-5363

大阪支店
大阪市北区角田町8-1 (梅田阪急ビル) 〒530-0017
電話06-7176-7456

名古屋支店
名古屋市中村区名駅南1-24-20 (名古屋三井ビルディング新館) 〒450-0003
電話052-571-4535

福岡支店
福岡市博多区冷泉町5-35 (福岡祇園第一生命ビル) 〒812-0039
電話092-263-0841

新潟支店
新潟市中央区東大通1-3-10 (三井生命ビル) 〒950-0087
電話025-243-4121

北陸支店
富山市桜橋通2-25 (富山第一生命ビル) 〒930-0004
電話076-433-1441

札幌支店
札幌市中央区南2条西2-18-1 (NBF札幌南二条ビル) 〒060-0062
電話011-281-2301

東北支店
仙台市青葉区本町1-10-3 (仙台新和ビル) 〒980-0014
電話022-223-9191

長野営業所
長野市緑町1605-14 (長野ダイヤモンドビル) 〒380-0813
電話0262-26-4281

広島営業所
広島市中区三川町2-10 (愛媛ビル広島) 〒730-0029
電話082-249-7369

四国営業所
香川県高松市天神前10-12 (香川天神前ビル) 〒760-0018
電話087-833-6511

インフラソリューション開発研究所
東京都町田市旭町3-5-1 〒194-8560
電話042-721-3660

青海工場 セメント・特混研究部
新潟県糸魚川市大字青海2209 〒949-0393
電話025-562-6312



● 本	社
● 支	店
● 営	業
● 研	究
■ 工	場

データ等記載内容についてのご注意

- 本書記載のデータ等記載内容は、代表的な実験値や調査に基づくもので、その記載内容についていかなる保証をなすものではありません。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかおよび安全性については、貴社の責任においてご確認ください。
- 本書記載の当社製品およびこれらを使用した製品を廃棄する場合は、法令に従って廃棄してください。
- ご使用になる前に、詳しい使用方法や注意事項等を技術資料・製品安全データシートで確認してください。
- これらの資料は、当社の担当部門にご用意しておりますので、お申しつけください。
- 本書の記載内容は、新しい知見により断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。

警 告		●水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚、目、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こします。
		●目に入れないこと。入った場合は、直ちによく洗浄し、専門医の診断を受けること。●皮膚に付けないこと。
		●鼻や口に入れないこと。●保護メガネ、防塵マスク、ゴム手袋を着用すること。●子供に触れさせないこと。